

# ROTARY INTERNATIONAL



2017-2018  
国際ロータリーテーマ

ロータリー：  
変化をもたらす

## 川崎西ロータリークラブ会報



2017-2018 年度 RI 会長 イアン H.S. ライズリー

国際ロータリー第 2590 地区 川崎西ロータリークラブ

会長 黒川俊一 幹事 上松義典 会報委員長 池田裕一

Kawasaki-West RC Weekly 2017-2018

第 2537 回例会 (17/18 年度第 20 回)

平成 29 年 12 月 1 日 (金)

- 点鐘並びに開会宣言～黒川 俊一 会長
- 斉唱 ～ソングリーダー 三木 博之 会員  
国家「君が代」 ロータリーソング「奉仕の理想」
- お客様紹介 ～親睦活動委員会 川崎 哲 委員  
平賀 泉 様 (横浜山手 RC)
- 感謝状授与 ～黒川 俊一 会長  
吉田 恵一 会員 「濱田庄司記念碑」周辺の美化に長年お努めになっていることに対する感謝状



### 2017～18 年度 年次総会

- 年次総会開会宣言 ～黒川 俊一 会長
  - 次年度役員理事候補者発表～戸張勝美 指名委員長
  - 次年度役員理事選挙結果発表 ～黒川 俊一 会長  
(開票立会人 野見山紘一 会員 芳賀龍壽 会員)
- 次年度会長 越水 詞郎 会長エレクト 棚部 哲男  
副会長 木所 章 幹事 渡邊 直人  
会場監督 堀越 毅 会計 小野寺 伸夫  
理事 安藤 信行 理事 関口 淳也  
理事 武田 和浩 理事 筒井 進  
理事 渡部 一博

□ 次年度会長挨拶 ～越水 詞郎 会長エレクト  
これから被選理事会を開いて、次年度についての準備を進めてまいりたいと思います。また、皆様にもご協力をお願いいたします。

□ 次年度会長エレクト挨拶 ～棚部 哲男 会長ノミニ  
精一杯会務に努め、決意を新たにしております。今後は、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

□ 年次総会閉会宣言 ～黒川 俊一 会長

### ■ お祝い事

□ 創立 52 周年記念日乾杯 ～鈴木 伸一 直前会長

第 52 回の年次総会で、黒川年度も折り返し地点をむかえました。川崎西クラブのさらなる発展と皆様方のご健勝、ご活躍をご祈念して乾杯したいと思います。



### 乾杯！

■ 会長報告 ～黒川 俊一 会長

① 地区 R 財団補助金管理セミナーのご案内

日時：12 月 19 日 (火) 15:00～17:30

場所：メモワールプラザソシア 21

当日は、財団補助金申請ハンドブック持参下さい。

② 川崎高津ロータリークラブより、年末家族会のご案内

日時：12 月 21 日 (木) 18:00～

場所：ホテル KSP 3F 曙の間

③ 川崎麻生ロータリークラブより、Xmas 家族会のご案内

日時：12 月 22 日 (金) 18:00～

場所：ホテルモリノ 7F 宴会場

④ 川崎西ライオンズクラブより、Xmas ファミリー例会のご案内

日時：12 月 16 日 (土) 12:00～

場所：ホテル KSP 3F

■ 幹事報告 ～上松義典 幹事会報裏面をご覧ください。

### ■ 各委員会報告

□ 出席委員会

本日	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2537 回	69 名	68 名	61 名	7 名	89.7%
前々回修正		メキップ 12 名		5 名	91.2%

□ 親睦活動委員会 ～佐野 和人 委員長

来る 12 月 15 日 (金) 年末家族会向けまして、酒奉行を募集しておりますので、よろしくお願いいたします。

## ■ 卓話 ～ 「これからの周年行事について・ロータリー



100周年に伴うアンケート結果について」 齋藤 二郎 パストガバナー  
周年事業は5年ごとにやっております。特に一番大きい事業は、現在の

高津区役所の1Fのロビー入り口から、入った正面に陶壁がございます。これは我がクラブに、もうお亡くなりになりましたが、長江録弥日本芸術院会員が彫刻され寄贈されたもので、高津区役所の設計変更をしてまでやらせていただいた作品です。取り壊すときには川崎西ロータリークラブが引き取るから、絶対行政で壊してはいけないという事を、強く申し出をしております。先程、吉田会員が浜田庄司記念碑を掃除している姿を、私は、ずっと見ておりました。今回クラブが認めたことによって、感謝状を贈呈させていただき、大変おめでとうでございます。現在黒川年度が手を入れなくてはならないと思っているのが、二ヶ領用水のところにある看板等、今年度は予算がないという事で、1件だけという事ですが、特別委員会4人で出来るだけ出して、足りない分を古い会員の皆様方に、出していただくような形にする。周年行事も今まで5年毎に行ってきたわけですが、当クラブは周年行事について積み立てはしておりません、従いまして今後5年毎は、記念例会を中心とした会で、10年毎には、きちっとした周年行事をやる。その為には、私は寄附金という事ではなく、分担金を毎年積み立てていくというような形に是非していただき、今期は12月、あるいは1月の会費からお支払いしていただくよう、その旨を提言させていただきました。ロータリー100周年アンケート結果報告につきましては、会員の高齢化、減少、会員候補者の不在、この辺を感じている会員が多いようです。日本の各クラブの現状は、こう言う事かという事を是非認識をしていただくように、改めてよろしく願いいたします。以上ご報告をさせていただきます。

## ■ 卓話 ～ 「国際ロータリーゾーン1.2.3第46回ロータリー研究会の報告について」 高良 明 直前ガバナー



今年度のイアンH.SライズリーRI会長、ネツェルロータリー財団管理委員長が出席されまして、その中で齋藤直美RI理事、それから石黒RI理事の

召集の元で全国各地からパストの役員、現役員、それから次年度役員という方々が、500名以上だったと思います。ロータリー研究会というのはRI会長が許可する複数のゾーンのすべての役員さんたちが出席する会合でございまして、今回は46回目を数えるということになりました。プログラムの内容は、第1日目、私は22、23日と会合の1日目と2日目に出席いたしまして、第1日目は開会式、各種

の報告、それからRI会長の基調講演、財団委員長の基調講演、パネルディスカッション。2日目はパネルディスカッションの3番目と致しまして、変化をもたらす日本のロータリー、将来のビジョン、そんなようなことから始まったわけでございます。主な内容とポイントでございますが、一番多かった言葉は、多様性、それから変化それからビジョン、会員増強、ポリオ、こういった言葉が非常に多かったという印象を受けました。特に環境の問題については、力をいれているようで、世界で色々な気候変動、そういう中であって日本の場合には、東北大地震があったわけですが、ライズリーRI会長は、一人1本の植樹をお願いしたいというような要請がございました。我が地区では、湯川ガバナーが宮城県岩沼市千年希望の丘の整備の復興プロジェクトに参加されました。ネツェルロータリー財団管理委員長は、例によってポリオ撲滅は、症状0になってから丸3年経たないと撲滅とは言わないので、ご協力をお願いしたいという事です。会員増強については、現在の世界の会員総数122万名強とクラブ数35,000、日本では89,900名とクラブ総数2,271ですが、残念ながら日本、カナダ、ロータリー発祥国アメリカも減少しているという状況でございます。2017年今年度の決議審議会は、規程審議会とは違ひまして、毎年行われます。その中で注目されたものをピックアップしますと、一つは、クラブの戦略計画委員会の設置を推奨する件、それからクラブの柔軟性についての効果、ロータリーの使命、これを追加する立法案をきちんと規定審議会に追加する立法案を提案する。それから財政面でロータリーの人頭分担金等が採決されました。それから最後の日に、会場から質問があり、今年6月に決議された中で、地区委員会構成が過多ある事を、RI委員会から要請を受けて検討した結果、職業奉仕委員会と青少年奉仕委員会の責務を社会奉仕委員会に統合するという事で決議された。ただしこれは推奨であって、しなきゃならないという事ではありません。この間、米山記念奨学会の財務委員会の会合に出席した折、2016~17年度、前年度におきまして私共川崎西ロータリークラブが、個人平均寄付額一人当たりの寄付総額は2271クラブ中No.1で、トップというご報告を頂きました。これからは我が川崎西ロータリークラブをどう創っていくか、過去のレガシー遺産を、大事にしながらも、これから皆さんの創意工夫と一致団結でどう創っていくかを真剣に考えていかなければならない、会員の問題、クラブ運営、これからの将来ビジョンを作るか、真剣に考えていかなければならないと思っております。是非、皆さんと力を合わせて参りましょう。ありがとうございました。